

令和3年  
8月号  
〔680号〕



# かねやま



## 目次 — CONTENTS —

只見線全線再開通へ向けて……………	2～3
町の話題……………	4～5
図書だより／お知らせ……………	6～9
協力隊活動報告／支え愛……………	10

## 只見線全線開通50周年

8月29日に全線開通してから  
50周年を迎える只見線

# 只見線全線再開通へ向けて



平成23年新潟・福島豪雨の影響で会津川口ー只見間が不通となつてから10年が経過しました。

只見線復旧を望む多くの方々の声と活動に支えられ、再開通が目前まで迫ってきました。10年前の災害を乗り越え、未来へ向けて着実に歩みを進めています。

工事が完了した第七只見川橋梁（会津横田ー会津大塩間）

## 多くの人から愛される鉄道

只見線は、昭和46年に会津若松ー小出間を結ぶ鉄道として会津線、只見中線、只見線の3つを統合することで始まりました。現在は、沿線の風情や車窓から眺める只見川の渓谷、新緑・紅葉の美しさから高い人気があります。

全線開通以降、沿線住民の通勤や通学など生活に欠かせない鉄道として利用されてきた只見線は今年で全線開通50周年を迎えます。この間、落石や斜面崩落などの災害に何度も見舞われながらも復旧し、多くの乗客を運んできました。平成23年新潟・福島豪雨では第五ー七只見川橋梁や路盤の流失などの被害を受けたことで復旧が危ぶまれましたが、沿線住民の復旧への強い意志もあって上下分離方式による復旧が決定し、今も着実に復旧工事が進められています。一方で、令和4年の全線開通に向けて、只見線の魅力を多くの方に知ってもらうための様々な取組が行われています。

## 只見線の主な歴史

昭和46年

会津線、只見中線、只見線が統合して只見線となる。

昭和62年

国鉄民営化。

平成13年

全線開通30周年「SL&DL会津只見号」が記念運行。

平成23年

全線開通40周年「只見線全線開通40周年号」が記念運行。

新潟・福島豪雨により第五ー七只見川橋梁が流失。

平成29年

県とJR東日本の合意で上下分離方式の運営方法を採用。

平成30年

会津川口ー只見間の復旧工事が着工。

令和2年

キハ40形が役目を終え、キハE120形で運行を開始。

令和4年

全線再開通を予定。

# 愛される只見線



只見線クリーンウォーク



只見線沿線の環境美化を目的に、元金山町地域おこし協力隊の小池豪紀さんが企画したものです。沿線の景色などを楽しみながらゴミ拾いを行いました。



只見線にみんなで手を振ろう

町の条例には、乗客へのおもてなしの気持ちを示し、地域住民の只見線に対する愛着を深め、力強く走る只見線を応援するものがあります。只見線を見かけたら手を振って乗客を歓迎しましょう。



学習列車

福島県主催で、県内の小・中・高生が地元  
の伝統を学んだり、平成23年新潟・福島豪雨  
の被害について学んだりしています。  
また、会津川口駅では金山町観光物産協会  
の職員などがお出迎えをしています。



子どもカメラマン体験

子どもたちの思い出作りのために「オール  
おくあいづ」が企画したイベントです。スマート  
フォンを使って只見線の車窓から写真を撮り、そ  
の中からどの写真が一番良かったかを決めるコ  
ンテストを開きました。

## 未来へと繋ぐレール

只見線は秘境を走るローカル線として人気が高く、海外では「福島の只見線は世界で最もロマンチックな鉄道」と絶賛されています。令和4年に再開通を果たし、新型コロナウイルス感染症が収束すれば、国内外から多くの人が只見線を利用することが期待されます。

只見線は公共交通機関としてだけでなく、無限の可能性を秘めた観光資源として、県や沿線自治体とそこに住む地域住民が協力し合って守っていく必要があります。只見線は長い歴史の中、廃線の危機を乗り越え、平成23年新潟・福島豪雨の被害を受けながらも来年には再開通へ向けて動いています。先人たちが情熱と力で守りぬき繋いできたレールを次の世代の人たちへ繋いでいきましょう。



「よいしょ！」と杭を打つ生徒

## 汗水垂らして作業する 川口高校生道普請体験

7月8日、昭和村の美女峠で川口高校の2年生が道普請を体験しました。これは、旧銀山街道を歩く県道として利活用し、地域の活性化に繋げようという取組です。会津若松建設事務所の方やアドバイザーの方などの指示を聞きながら、現地で丸太や板材を使って橋やデッキ、ベンチを作成しました。

生徒たちは「ベンチが完成した時の達成感が凄かった」と、嬉しそうに話していました。

## お座トロ展望列車が 初めてJR只見線のレールを運行

7月10日、会津鉄道（株）の観光列車である「お座トロ展望列車」が初めてJR只見線のレールで運行されました。これは、令和4年に運行再開を目指すJR只見線の応援企画として県・会津鉄道・JRが協力して協力し合い実現しました。

この日はリニューアルしたお座トロ展望列車の出発式も行われており、多くの関係者に見送られながら会津若松駅を出発しました。



会津若松駅でセレモニーが行われました



発掘された遺跡を調査する調査員

## 町内44番目の埋蔵文化財包蔵地 中西部遺跡が発見されました

現在只見川河川整備工事中の大塩字中西部地内の段丘で縄文～弥生時代の遺跡が発見されました。7月15日に県教育委員会は遺跡を「中西部遺跡」と命名し、金山町の埋蔵文化財包蔵地として44番目の登録を行いました。過日実施された試掘では、竪穴式住居跡や土器・石器等の遺跡が出土し、集落跡だと推測されています。

なお、本格的な発掘は令和4年度以降に実施されます。

## 国土交通省副大臣に 要望書を提出しました

7月16日、JR只見線の視察のため、おにしひでお大西英男国土交通省副大臣が来町されました。

金山町は、JR只見線の復旧と維持に関する要望書を提出し「運営経費の軽減と財政支援措置」「利活用推進」など3項目の要望を提出しました。



大西英男副大臣に要望書を手渡す押部町長



当たれー!

## 白熱した試合を繰り広げる 金山町少年少女球技大会

7月25日、金山町民体育館で金山町少年少女球技大会が開催されました。球技の種目はドッチビーで、これはドッチボールとフリスビーを合体させた競技です。町内の32人の小学生が参加し、試合を行いました。金山小・横田小に分かれて、白熱した試合を繰り広げました。

最後は通っている小学校に関係なくチームを分け、1日を楽しみました。

## 耕作放棄地解消に尽力 滝沢地区のヒマワリ畑

農地に雑草が生いしげり、荒れているのが気になった滝沢キヨエさん（滝沢）が耕作放棄地の解消と景観美化に取り組みました。



耕作放棄地の除草をする滝沢キヨエさん



太陽に向かって立派に咲きほこるヒマワリ（田沢橋の下）

滝沢さんが5月頃に植えた花の種が育ち、7月には耕作放棄地だった畑にヒマワリが咲きました。ヒマワリ以外にも、ざる菊やコスモスなどを植えており、夏から秋にかけて花を楽しむことができます。

滝沢さんは「通行する人や地域の人に楽しんでもらえたら嬉しい」と話していました。

○新刊紹介

一般向け

「白鳥とコウモリ」／東野 圭吾 著 (幻冬舎)

「琥珀の夏」／辻村 深月 著 (文藝春秋社)

「うしろむき夕食店」／冬森 灯 著 (ポプラ社)

落ちこんだ夜は「うしろむき夕食店」を探してください。「うしろむき」なんて名前  
 だけど、出てくる料理とお酒は絶品揃い。極上の料理と乾杯の音があなたの迷いを優  
 しくほどいてくれます。



児童向け

「もりの100かいだてのいえ」／いわい としお 著 (偕成社)

○6月の中央公民館図書室利用状況 貸出冊数 77冊 (うち児童書55冊)

\*1人3冊2週間借りられます (土曜日可)

◎お問い合わせ…中央公民館 ☎54-5333

INFORMATION  
お知らせ

人事

教育長

8月1日付けで教育長に滝沢  
 敬樹さん(田沢)が再任されま  
 した。  
 任期は令和3年8月1日まで  
 の3年間です。



滝沢 敬樹さん

暮らし

マイナンバーカード  
 申請サポートのお知らせ

マイナンバーカードは、健康  
 保険証としての機能や、インタ  
 ーネット(マイナポータル)を  
 利用することで、特定検診情報

や薬剤情報、医療費などが今年  
 の10月から確認できるようにな  
 る予定です。この機会にぜひマ  
 イナンバーカードの申請をお願  
 いします。

申請者ご本人が身分証明書を  
 ご持参いただき、住民課までご  
 来庁いただければ、その場で申  
 請ができるようサポートします。

また、今年4月末までにマイ  
 ナンバーカードを申請された方、  
 すでに取得した方は、キャッシ  
 ュレス決済と紐づけすることで  
 上限5,000円分のポイント  
 を受け取れます(9月末まで)  
 ので、ご利用ください。

◎問い合わせ：住民税務係

☎54-51531

求職者支援制度のご案内

「コロナ対応ステップアップ  
 相談窓口」を設置しました。求  
 職中の方、仕事をしながら職業  
 訓練の受講を考えている方など  
 の相談ができます。詳しくは次  
 にお問い合わせください。

◎問い合わせ：

ハローワーク会津若松

☎0242-2613333

(部門コード43#)

## 全国一斉

### 「子どもの人権110番」 強化週間の実施について

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、8月27日から9月2日までの7日間、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間として、いじめや嫌がらせ、虐待、体罰など子どもの抱える人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員および法務局職員が応じます。秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

なお、強化週間の期間以外の日（土・日・祝日を除く）においても、午前8時30分から午後5時15分まで、相談に応じていますので、ご利用ください。

#### ▼期間

令和3年8月27日（金）～  
令和3年9月2日（木）

#### ▼時間

午前8時30分～午後7時  
（8月28日・29日は午前10時～午後5時）

#### ◎問い合わせ…相談窓口

☎0120-007-1110

## 募集

### 除雪オペレーターの募集

冬期間の町道等の除雪や管理を行う除雪オペレーターを次のとおり募集します。

#### ▼募集人数

若干名

#### ▼申込資格

- 年齢20歳以上60歳未満の方
- 普通自動車運転免許・大型特殊自動車免許・車両系建設機械運転技能講習修了証の3つを取得している方（11月30日までの取得見込みを含む）
- どの地区の担当となっても勤務が可能な方

#### ▼雇用期間

令和3年12月1日（水）～  
令和4年3月15日（火）

#### ▼申込期限

令和3年9月24日（金）まで  
※詳しくは次にお問い合わせください。

#### ◎問い合わせ…建設係

☎54-5311

## 保健福祉

### 夏休み期間中の

### 新型コロナウイルス感染 拡大を防ぎましょう

夏休み期間中は、人の往来が多くなる時期です。この期間中の新型コロナウイルス感染拡大を抑えることが重要です。

#### ▼基本的な対策の徹底

マスクの着用、手洗い、こまめな換気等に、今まで以上に気を配ってください。

#### ▼感染拡大地域との往来は控えてください

感染が広がっている地域との不要不急の往来は原則中止・延期をお願いします。県境を越える移動も極力控えてください。

#### ▼普段会わない人や、大人数・長時間での飲食は控えめに

外食する場合は、感染防止対策をとっている飲食店を選びください。（金山町内の飲食店は対策がとられています）

また、自宅での大人数の食事会も控えましょう。

※ワクチンを接種しても、ウイルスに感染しないわけではあ

りません。引き続き感染防止対策に取り組まれるようお願いいたします。

#### ◎問い合わせ…保健福祉係

☎54-5135

### 8月は食品衛生月間です

高温多湿になる夏場は食中毒が発生しやすい季節です。

次の点に注意をして、食中毒予防を心がけましょう

- 冷蔵や冷凍の必要な食品の購入後は速やかに持ち帰り、食品をすぐに冷蔵庫や冷凍庫に保管しましょう。

- 調理前や食事の前は、手をしっかりと洗いましょう。

- 肉や魚は十分に加熱しましょう。

- 残った食品が少しでも怪しいと思ったら食べずに捨てましょう。

#### ◎問い合わせ…

福島県会津保健福祉事務所

☎0242-29-5516



## 産 業

### 米の放射性物質検査

福島県では、令和3年産米は令和2年産米と同じ「モニタリング検査」をおこないます。

モニタリング検査とは、旧村ごとに玄米3検体を抽出し検査する方法です。

3検体全ての検査結果が出るまでは、無償譲渡を含む出荷や販売を控えてくださるようお願いいたします。

検査結果は、県と町のホームページや広報などでもお知らせする予定です。

生産者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

#### ◎問い合わせ先：

福島県水田畑作課

☎024-521-7360

農林係 ☎54-5321

## そ の 他

### 成人式延期のお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策のため、8月15日に予定して

いた令和3年度の成人式を次の日程に延期いたします。

▼日時 令和4年1月予定

◎問い合わせ：中央公民館

☎54-5333

### 旧優生保護法による

### 優生手術を受けた方へ

旧優生保護法に基づく優生手術（子どもができなくなる手術）等を受けた方に対し、国から一時金が支給されます。

#### ▼対象

昭和23年9月11日～

平成8年9月25日の間に

優生手術等を受けた方

▼支給額 一律320万円

#### ▼請求期限

令和6年4月23日まで

請求方法など詳しくは次にお

問い合わせください。

◎問い合わせ：相談窓口

☎024-521-8294

### 福島県公式イメージポス

### ター「来て。」を作るフォ

### トコンテスト開催中

本県の更なる魅力を県内外に発信するため、県民の皆様や本県を応援してくださる皆様から、

福島県公式イメージポスターに相応しい、県内で撮影された絵画のような写真を募集しています。

#### ▼募集期間

令和3年11月30日（火）まで

#### ▼応募資格

福島県在住者または、福島県

を応援してくださる方（プロ・アマ不問）

#### ▼応募点数

一人5作品まで

応募方法や規定など、詳しく

はフォトコンテストの専用サイ

トをご覧ください。

#### ▼リンク

<https://fuku-official-posters.jp/contest/>



#### ◎問い合わせ：福島県広報課

☎024-521-7124

## これからの予定

### ★8月★

▼18日（水）

・運転免許更新

午前9時30分 開発センター

・第43回職域対抗ソフトボール大会

金山中学校グラウンド

▼21日（土）

・こめらっこ広場

▼29日（日）

・第107回協会長杯ゲートボ

ール大会

大塩ゲートボール場

・第66回金山グラウンド・ゴル

フ大会

大塩グラウンド・ゴルフ場

▼31日（火）

・こまどり学級

・乳児・1歳6ヶ月児・2歳児

健康診査

午後1時30分～ ゆつゆつ館

## 作物統計調査を実施します

農林水産省では、農業の生産基盤となる耕地と農作物の作付け及び生産に関する実態を把握するために作物統計調査を実施いたします。

専門調査員及び統計調査員が、次の日程で町内にある対象農地の現況確認を行います。ご理解とご協力をお願いします。

### ▼調査期日

- 令和3年9月25日（土）
- 令和3年10月25日（月）

### ◎問い合わせ：

農林水産省東北農政局福島県拠点  
☎024153411903

# 今月の納税

- 町・県民税 第2期
- 後期高齢者医療保険料 第1期

## 納税期限は 8月31日

納め忘れにご注意ください

## ご寄付に感謝

### ふるさと応援寄付金

令和3年6月16日～

令和3年7月15日集計

#### ● 寄付件数

44件

#### ● 寄付額

五十七万二千元

ご寄付は地域の活性化事業や自然環境の保全事業などに活用させていただきます。



## あの人この人

7月届出（敬称略）

『広報かねやま』への記載に同意していただいた方のみ掲載しております。

### お二人で幸せに



須 佐 勇太郎（川 口）  
佐 藤 奈 菜（川 口）

### 霊よ安らかに

菅 家 ミツヨ（87歳）滝 沢  
星 義 人（84歳）川 口  
東 惠 子（93歳）板 下  
加 藤 マツ子（95歳）板 下  
角 田 ミツ子（90歳）三 更

## 金山町の人口（8月1日現在）

世帯数	1,023世帯	（-2）
人 口	1,892人	（-3）
男	933人	（+1）
女	959人	（-4）

※（ ）内は先月比 住民基本台帳から

## 自家消費食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。

（測定年月日 令和3年7月1日～令和3年7月31日）

※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。（単位：ベクレル/kg）

品 名	測定件数	未検出数	セシウム
			(134+137合計値)
地下水	3	3	ND
焼却灰	1	0	360.9

※厚生労働省が定める一般食品の放射性セシウムの基準値は100ベクレル/kgです。

町では自家消費の食品等について放射線測定を役場で行っています。

なお、販売用食品の測定については産業係にお問い合わせください。

### ◎問い合わせ…

保健福祉係 ☎54-5135

（自家消費食品について）

産 業 係 ☎54-5322

（販売用食品について）

# 地域おこし協力隊 活動報告

## 2年目の春、夏を迎えて

協力隊として着任してから1年半が経ち、初めて本格的な雪を経験したこの冬から春にかけては、マタタビ細工の研修と制作に励みました。作り方を丁寧に教えていただき、ようやく一人で基本的な作業を行えるようになりました。山の恵みが道具に変わっていく過程は楽しく、雪降る冬の手仕事の喜びを感じました。

また、研修で学んだことをもとに、マタタビ細工を紹介するパンフレットを製作しました。道の駅や役場に置いてありますので、ぜひご覧ください。パンフレット製作にあたり、マタタビ細工に関わる町内の方々から貴重なお話を聞かせていただきました。その中で指導者の方から聞いた「求められるから残っている」という言葉が心に残りました。金山町にマタタビ細工が残っているのは、伝統を守りつつ、現代の暮らしにあう形で受け継ぐ努力をしている人たちが



地域おこし協力隊  
いながき はなえ  
稲垣 花恵

がいるからなのだと感じました。春からは、カスミノウ栽培の農業研修を受けています。カスミノウを育て出荷するための様々な作業を習いながら、自分で農業を開始する際のイメージを作ってみています。農作業は大変ですが、手をかけて育てることのおもしろさも感じていきます。7月には出荷がはじまり、1年で一番忙しい時期を迎えました。栽培に関わらせていただいたカスミノウが愛らしい花を咲かせた時はとても嬉しいと思います。



管理機でマルチをはりました

## かねやまの支え



## 地域のお宝 その43

### 『ホップ・ステップ・ジャンプ』

オリンピックの中に「三段跳び」という陸上競技があります。助走から「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」と3回跳び、飛距離を競う競技です。

地域の中で、いつまでも安心して暮らす秘訣として、3つのことが重要だと言われています。一つ目が体に栄養を与える「食事」、二つ目は心身を休めるための「睡眠」、三つ目が心身の機能を高め保ち続けるための「運動」です。この3つ「ホップ(食事)」「ステップ(睡眠)」「ジャンプ(運動)」が、『地域で元気に生きる』飛距離を伸ばす秘訣です。

金山町社会福祉協議会では、いきいき生活俱



いきいき生活倶楽部の様子

楽部を開催し『元気でまっせ体操』を中心に行い、地域の皆様が適切な食事、睡眠、運動ができることを推進していますので、気軽にご連絡ください。

また、皆様が日頃、疑問に感じていることや不安なことなど、どんなことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。

◎問い合わせ…社会福祉協議会

☎ 55-3336